

コレクション展

工芸へのいのち

いぎな 誘い 2017

—高岡の金工・漆芸—

2017年
5月9日[火]—6月9日[金] 月曜休館
午前9時30分—午後5時（入館は午後4時30分まで）

主催 高岡市美術館（公益財団法人 高岡市民文化振興事業団）
会場 高岡市美術館 地階 市民ギャラリー



出品No.3
二代横山彌左衛門(武人文大香炉) (1877)

観覧無料

郷土の金工・漆芸の歴史の始まりは、17世紀の初めの高岡開町の時代にさかのぼります。暮らしに役立つものを作る産業として始まり、材料を使いこなす技が高度に発達しました。幕末から明治時代には、ここ高岡で作られた工芸品が、内外の博覧会で受賞し、欧米へ輸出されていきました。本展は、地域の工芸の豊かな歴史と巧みな技、美しさや芸術性にふれていただく機会として開催いたします。

担当学芸員による工芸講座「工芸への誘い」

① 高岡の金工 日時 2017年5月13日[土] 14:00—15:30

② 高岡の漆芸 日時 2017年5月14日[日] 14:00—15:30

会場 地階 ビトークホール

聴講無料、申込み不要



出品No.17
初代石井勇助(山水花鳥図茶櫃)明治

同時開催 第56回 日本伝統工芸富山展 5月18日[木]—6月4日[日]

交通のご案内

北陸新幹線 新高岡駅より
●富山駅行バス(高岡駅経由)「中川」下車、徒歩2分

高岡駅より
●徒歩約20分(北東約2km)
●JR氷見線「越中中川」駅下車、徒歩2分
●職業安定所前行バス「工芸高校前」下車、徒歩1分

※地下駐車場：2時間まで無料 高岡文化の森駐車場(屋外)：無料



公益財団法人 高岡市民文化振興事業団
高岡市美術館
TAKAOKA ART MUSEUM

〒933-0056 富山県高岡市中川1丁目1番30号
TEL 0766-20-1177 FAX 0766-20-1178
URL <http://www.e-tam.info/>



出品No.13
金森映井智(象嵌銅花器) (1984)